

15 ライフル射撃競技実施要綱

1. 日 程 令和3年7月10日(土) センターファイアー・ピストル
 令和3年7月11日(日) エアー・ライフル、スモールボア・ライフル、ビーム・ライフル

2. 会 場 (1) センターファイアー・ピストル競技 県警察学校射撃場
 (2) エアー・ライフル競技 }
 スモールボア・ライフル競技 } 南陽市ライフル射撃場
 ビーム・ライフル競技 }
 エアー・ピストル競技 }

3. 競技種目

種別	種 目		記号
成 年	エアー・ライフル伏射 60 発競技	AR60PR	A
	エアー・ライフル立射 60 発競技	AR60	B
	エアーライフル女子立射 60 発競技	AR60W	C
	スモールボア・フリーライフル伏射 60 発競技	FR60PR	D
	スモールボア・フリーライフル3姿勢 60 発競技	FR3×20	E
	エアー・ピストル成年男子 60 発競技	AP60	F
	エアー・ピストル成年女子 60 発競技	AP60W	G
	センターファイアー・ピストル 25m60 発競技	CFP60	H
少 年	エアー・ライフル少年男子立射 60 発競技	AR60J	I
	エアー・ライフル少年女子立射 60 発競技	AR60WJ	J
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技	BR60J	K
	ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技	BR60WJ	L
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技	BP60J	M
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技	BP60WJ	N

4. 競技方法 (公社)日本ライフル射撃協会 ライフル射撃競技規則に準ずる

5. 参加資格 (1) 山形県ライフル射撃協会の登録会員及び山形県ライフル射撃協会にて認められた者。
 (2) CP 競技出場者はピストル公認所持者。
 (3) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には、2006年4月2日から2007年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
 (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

6. 使用標的 (1) エアー・ライフル競技は公式 AR9 号G標的。
(2) エアー・ピストル競技は公式 AR4号G標的。
(3) スモールボア・ライフル競技は公式 SB3号G標的。
(4) センターファイア・ピストル競技は公式 CP25m、1 号及び 3 号標的。
(5) ビーム・ライフル競技は公式 BR10m射撃競技規則に定められたもの。

7. 準拠規則 (公社)日本ライフル射撃協会 競技規則 最新版に準拠する。

8. 参加申込 (1) 別紙により2部作成し、6月13日(日)必着で下記宛送付すること。
(必ず2部提出のこと)

〒994-0013 天童市老野森2-5-2 (株)永沢屋内

山形県ライフル射撃協会

阿部 栄一郎 宛

TEL 023-653-3250(代)

- (2) 参加料は申込書と同時に納入すること。

9. 参加料 本大会に参加する監督、選手の参加料は

- | | |
|--------------------|--|
| (1) 成年1名に付 1,500 円 | 【 参加料 1,500 円 (オリンピック募金 250 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) 】 |
| (2) 少年1名に付 1,000 円 | |
| | 【 参加料 1,000 円 (オリンピック募金 170 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) 】 |
| | |

10. 表彰・選考 (1) 各種目とも 1 位から3位まで表彰する。
(2) 東北総合体育大会及び国民体育大会の派遣選手は東北総合体育大会、国民体育大会選手選考会で、4 月から 6 月までに記録会、及び県国体予選会の記録により決定する。

11. タイムスケジュール

午前 9時 00 分～	開 始 式
午前 9時 15 分～	銃器・服装検査
午前 10 時 00 分～	競技開始
午後 3時 00 分～	表 彰 式

12. そ の 他 会場、宿泊先でのゴミの分別収集にご協力ください。(持ち帰りを原則とする)

		競技方法							
		種目	使用銃	射距離	標的	本射弾数	本射時間	準備時間: 試射方法	満点
A B C	エア・ライフル	伏射 60発	日本公式エア・ライフル射撃競技規則第4条に定められたもの	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ライフル 9G号標的	本射弾数は60発とする。	本射:50分。	準備時間は15分間とし、試射を含む(試射弾数は無制限)	654点
		立射 60発	同上		同上	本射弾数は60発とする。	本射:1時間30分。	同上	
		立射 60発	同上		同上	本射弾数は60発とする。	本射:1時間30分。	同上	
F G	エア・ピストル	60発	日本公式エア・ピストル、エア・ハンドライフル射撃競技規則第2条1に定められたもの	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ピストル4号G標的	本射弾数は60発とする。	本射:1時間30分。	同上	600点
K L	ビーム・ライフル	60発	日本公式10mビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの		日本公式10mビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は60発とする。 本射弾数は60発とする。	本射:45分。 BP種目は、45分。	同上	654点
M N	ビーム・ライフル	60発	日本公式10mビーム・ピストル射撃競技規則に定められたもの		日本公式10mビーム・ピストル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は60発とする。	本射:45分。	同上	
D	スモールボア・ライフル	伏射 60発	日本公式スモールボア・ライフル射撃競技規則第4条に定められたもの	50 m	日本ライフル射撃協会公式スモールボア・ライフル4号G標的	本射弾数は60発とする。	本射:50分。	同上	600点
E		三姿勢 60発	同上		同上	同上	同上	本射:1時間45分。	
H	センターファイア・ピストル	60発	日本公式センターファイア・ピストル射撃競技規則第3条に定められたもの	25 m	精密射撃 日本ライフル射撃協会公式センターファイア・ピストル25m1号	本射30発とし1回5発ずつ射撃する。	本射5発を6分以内に射撃する。試射は本射前、本射に準じて行う。	精密ステージ・速射ステージの順に射撃する。	600点
					速射 上記3号標的	同上	本射5発を1シリーズとし1回3秒で7秒間隔に5回あられる標的に各1発ずつ射撃する。試射は精密射撃に同じ。		